令和６年５月２０日

**令和６年度　第４回　全中理　開発教材コンテスト　実施要項**

１　趣　旨　・中学校の理科授業において、創意工夫が見られ、著しい教育効果が期待できる教材の普及を図る。

　　　　　　　・理科教育における教員の独創的・創造的な教材開発の資質・能力の育成を図る。

　　　　　　　・秀逸な教材を開発した教員にグランプリ、その他の賞を贈呈し、賞賛する。

２　期　日　　審　査　　一次審査　令和６年１２月２３日（月）～令和７年１月２０日（月）

二次審査　令和７年２月２０日（木）～令和７年３月２７日（木）

　　　　　　　　　　　　 審査委員会（全中理役員）による書類審査及び対面審査（プレゼン、質疑応答で10分程度）

　　　　　　　　表　彰　　令和７年８月　全中理北海道大会開会式

３　主　催　　全国中学校理科教育研究会

４　後　援　　（公益社団法人）日本理科教育振興協会

５　応募数　　各都道府県で２点程度。

６　応募内容　開発教材及びその解説　「申込書」「応募の概要」「添付資料（A4で３枚以内）」

＊既存の教材でも、独創的な工夫や創造的な付加価値があれば可。

ただし、すでに他のコンテスト等での受賞した教材は不可。

７　各　賞　　グランプリ（全中理会長・日本理科教育振興協会長賞）

　　　　　　　　ヤガミ賞、ケニス賞、島津理化賞、ナリカ賞、内田洋行賞

８　賞　品　　デジタル顕微鏡、プログラミング教材等

９　応募方法　全中理ＨＰより、「令和６年度第４回全中理開発教材コンテスト」の実施要項に

　　　　　　　したがって所定様式の「申込書」、「応募作品の概要」をダウンロード、期限まで

にWebにより送付。また、詳細等の提示のための「３枚以内の添付資料（教材写真、使い方解説等）ＰＤＦ形式」については任意とする。

１０　受付期間　**令和６年１１月７日（木）「申込書（エントリーシート）」必着**

**令和６年１２月６日（金）「応募の概要」「添付資料（A4で３枚以内）」必着**

１１　審査方法　「申込書」「応募の概要」「添付書類」により一次書類審査→その段階でグランプリ候補教材を数点に絞る。その後、二次審査では、一次書類審査と併せてオンラインでの対面審査（プレゼン、質疑応答で１０分程度）を行う。

　　　　　　　　　＊原則、Webによる書類・対面審査等で各賞を決定する。教材実物及び撮影動画等の提出については事前相談とする。

１２　審査基準　・ねらいの明確さ（何のために使用するのかが明確になっているか）

　　　　　　　　・教育効果の期待度（生徒の理解度・課題への達成度・興味関心の高さ）

　　　　　　　　・オリジナル・独創性（教材に教師のオリジナル性を感じるか）

　　　　　　　　・汎用性（多くの先生にとって使用しやすい教材となっているか）

１３　発　表　　令和７年５月に表彰する教材を審査委員会で決定し、各賞受賞者への発表は、令和７年度期首役員会確認後、全中理事務局より本人に伝える。また、全中理指導資料集及び全中理ＨＰに掲載する。

１４　送付先　　東京学芸大学附属世田谷中学校　主幹教諭　髙田　太樹

TEL 03-5706-3301 FAX 03-5706-3340

E-mail　 kyozai-contest@zenchuri.net